

重点目標及び具体的方策

1 確かな学力の定着

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得	①「めあて」の明確化と学習のふり返りを実践する
	②小テストや音読・暗誦及び補充学習を実施する
	③ICT(情報通信技術)を活用した授業の充実をはかる
(2) 言語活動の充実と学び合いを大切にしたい授業づくりの推進	①多様な学習形態を工夫し、互いに学び合い高め合う授業づくりを行う
	②TTや少人数授業により、きめ細かな指導を行う
	③言語活動を充実させ、思考力・判断力・表現力を育てる
(3) 家庭学習に地道に取り組む姿勢の育成	①宿題の内容やチェックの仕方等について充実・工夫する
	②家庭学習を充実させ、効果的な予習・復習となるよう指導する
	③家庭学習の時間を確保するため、けじめある生活習慣を支援する

2 豊かな人間性と健やか体の育成

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 豊かな心、豊かな感性を育成する	①認め合い高め合う仲間づくりを進め、思いやりのある集団を育てる
	②文化的行事を企画し、豊かな文化に触れる場を設ける
	③朝の10分間読書、ブックトークなど、読書活動の推進をはかる
(2) 道徳性を養い、人権意識の育成する	①授業研究や実践を通し、道徳・人権教育の充実をはかる
	②計画的に道徳授業を展開し、生徒の道徳性を磨く
	③体験学習をととして、自己の生き方を考えさせる取組を進める
(3) 食育と健やかな体づくり	①“早ね・早おき・朝ごはん”の生活習慣を支援する
	②栄養教諭等を招き、食の大切さについて理解を深める
	③体育の授業や運動部活動で体力づくりを行う

3 キャリア教育の推進

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 当たり前前を当たり前にする力の育成	①挨拶、返事、後片付け等、きちんとした生活態度を身につける指導を充実する
	②人の話を聴く力、受け止める力を向上させる取組を充実する
	③体験学習や校外活動をととして社会のルールやマナーを育てる
(2) 夢や志を持ち、進路を切り拓く力の育成	①ドリームマップ作り、職場体験活動、「ようこそ先輩」等の活動を推進する
	②偉人や著名人等の生き方や伝記からよりよく生きる力を育成する
	③夢や志を持つことにつながる学習講演会等を実施する
(3) 社会的、職業的自立に向けた力の育成	①生徒会活動や学級の係活動等を充実させ、役割意識を持たせる指導を推進する
	②キャリア教育全体計画をより具体化し、キャリア教育の充実をはかる
	③ハローワーク等の職員を招聘し、就労に関する学習会を開催する

4 家庭・地域との連携・協働

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 学校情報の発信に努める	①学校ホームページや学校・学年通信等を通じて、定期的な情報発信を行う
	②年間3回のオープンスクールや授業参観を開催する
	③定時退校日の設定等、総勤務時間の縮減に向けた取組を家庭・地域の理解のもとに進める
(2) 保幼小中連携を進め「学びの一体化」をすすめる	①目指す子ども像の共有を図り、学習指導、生徒指導等の系統性を明確にする
	②夏季休業中の「学びの一体化」研修を充実させ、小中間の交流を深める
	③定期的に乗り入れ授業を行い、中1ギャップの解消に努める
(3) 地域人材の積極的な活用と地域行事等への参加	①各種教育活動において地域人材、外部人材の積極的活用をはかる
	②校区の歴史、文化、自然等について学習を深め、郷土を愛する取組を推進する
	③地域の催しに生徒・教師が積極的に参加する